

～闘魂記～

「闘魂」・・・魂をもって闘おうとする気持ち

西東京市立ひばりが丘中学校第1学年

第15号 2022年 12月9日(金)

学年目標「けじめ」と「思いやり」

「サッカー日本代表から学ぶこと①」

1993年10月28日、サッカー日本代表はカタールにあるドーハでイラク代表と死闘を演じていました。前半の90分を終え、2対1でリードしている中、残りあと1分（ロスタイム※現在はアディショナルタイムという）しのげば、初のワールドカップ出場が決まるという展開でした。しかし最後のワンプレーで失点し、日本代表の敗退が決まりました。あれから30年近く月日が経ちました。サッカー日本代表はその次のワールドカップから途切れることなく7大会連続で出場をしています。現在、日本代表はワールドカップに出場することが目標ではなく、グループリーグを突破し、初のベスト8入りすることが目標となっています。

2022年のワールドカップで日本は、予選リーグでドイツ・スペイン・コスタリカと同じ「死の組」と言われるグループに入りました。世界中のメディアがドイツ・スペインの圧倒的に有利という予想の中、快進撃でグループを1位で突破し、日本中が熱狂しました。そして、迎えたベスト8をかけたクロアチア戦。延長戦まで戦い続けましたが決着がつかず、PK戦で惜しくも敗れてしまいました。

ワールドカップ初出場を決めた1998年から24年。日本代表はこの24年間、グループリーグの突破と敗退を繰り返し、ベスト8の壁（目標）を崩すことができていません。それでもサッカー日本代表は、何度敗れても立ち上がり、決して諦めず挑戦をしています。だからこそ、ワールドカップに出場することが目標だった30年前から今では「ワールドカップ出場常連国」になり、「ドイツ・スペインという強豪国とも真つ当に戦える」ようになったのだと思います。ベスト8の壁はまだ超えることはできず、とても時間はかかっていますが着実に「成長」しており、世界との差も着実に埋まってきていると、私は信じています。

さて、昨日で3者面談が終わりましたが、担任の先生から今後、自分が成長していくために大切な話がたくさんあったと思います。それらの話を皆さんはどう受け止めているのでしょうか。「よし、3学期から頑張ろう!」と考えている人もいれば、「分かっているけど難しい」と思っている人もいるでしょう。本当に「成長」し、「結果」が出るまでにはとても時間がかかるものです。うまくいくときもあれば、いかないときもあります。だからこそ、決して「私なんて…」と思わず、少しでも前に進めるように努力してほしいと思います。何年かかっても、決して諦めず挑戦をしていくサッカー日本代表のように…。

※ちなみにサッカー日本代表は2050年にワールドカップ優勝という目標を立てています。

<保護者の皆様へ お知らせ>

以前、お手紙でお知らせした通り「12/15（木）15時から体育館にてスキー移動教室の保護者会」が行われます。当日は、詳しくスキー移動教室の内容説明、旅行会社より保険等の説明があります。ご多用中だとは思いますが、ご参加のほどよろしくお願い致します。

「とある先生の日常」

E先生は、常にとても優しくおおらかです。合唱祭のときには音楽の教員として歌唱することの魅力を存分に生徒に伝えました。その結果、素晴らしく感動する心に残る合唱祭をつくってくれました。そんなE先生は、生徒に対する「深い愛情」を誰よりももっています。